

保健福祉部会研修

テーマ「事例を通して自立支援を考える」

令和3年3月25日(木)午後1時30分～午後3時

出席者 55名

アンケート回収 47名(回収率85.4%)

## 47 件の回答



回答を受け付けていません



回答者へのメッセージ

このフォームは回答の受け付けを終了しました

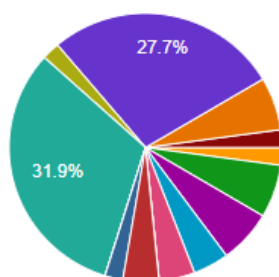
概要

質問

個別

職種

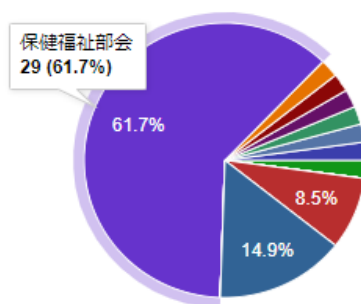
47 件の回答



- 医師
- 歯科医師
- 薬剤師
- 看護師
- 保健師
- 理学療法士
- 作業療法士
- 言語聴覚士

▲ 1/2 ▼

47 件の回答

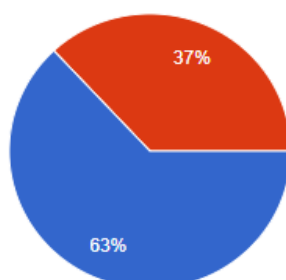
保健福祉部会  
29 (61.7%)

- 病院部会
- 医師会部会
- 歯科医師会部会
- 薬剤師会部会
- 施設部会
- デイネット部会
- ヘルパーネット部会
- 訪問看護ネットワーク部会

▲ 1/3 ▼

本日の研修はわかりやすさについてはいかがでしたか

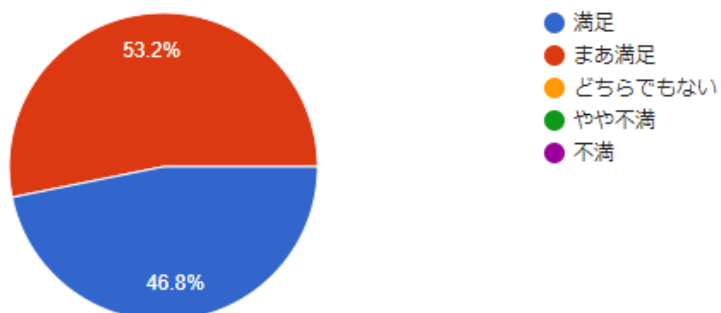
46 件の回答



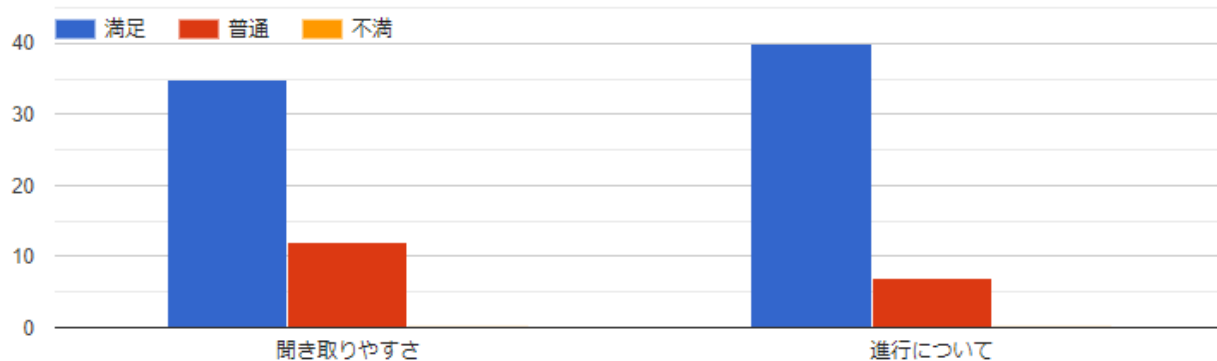
- わかりやすかった
- まあまあわかりやすかった
- どちらでもない
- あまりよくわからなかった
- 全くわからなかった

## 満足度

47 件の回答

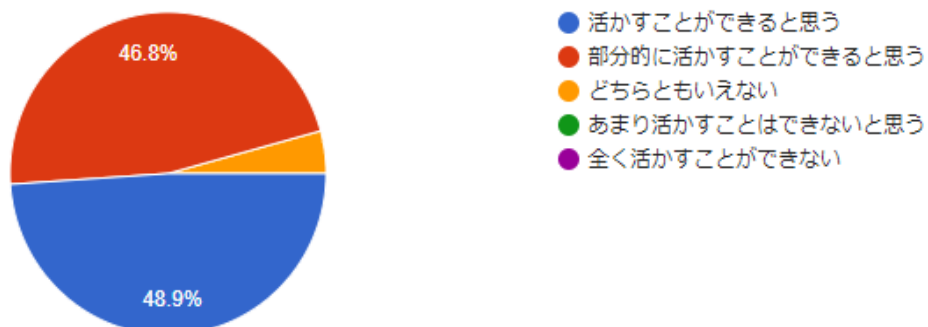


## オンライン開催について



今後、地域におけるご自分の活動に活かすことができそうですか。

47 件の回答



## ○新しく学びにつながった内容がありましたらご記入ください。

ICF を生かした視点

自立についての考え方

個人因子についてより意識していきます

個人因子の重要性

町内会未加入者が多い地区を担当しています。今日はじめてそのことが「地域課題」なのだと気づくことができました。また、「自立支援」とは「個人因子」を知ることから始まるという、シンプルだけど一番大切なことを学ぶことができました。ありがとうございました。

自立支援を支えるには個人因子を知ることが必要であること

地域の強みを大切にする。

2 時間かける自力よりサポートを受けながらの本当の自立。なるほどと思いました。

自立支援 自己決定 個人因子

自己決定の自立を支援するためには多角的・多方面からの関わりが必要であること、すなわち多職種の柔軟な視点が大切であることを学びました。

自己責任時代に伴い、社会依存しにくい状況があること

サポート会議から導き出された個人の課題が 地域ケア会議の課題になることを教えてもらった。これまでその地域課題になりえるものを見逃してきたことを残念に思う。地域課題についての

ICF の理解の重要性をあらためて感じた。

自立支援の考え方が少し変わった。

個人因子アセスメントの重要性の再認識が出来た。また、地域の強みを生かすプラン作成も意識して取り組もうと思った。

【自立】という事について、様々な観点から改めて考えてみようと思いました。

自立支援を改めて考えることができたこと

自立支援、自己決定支援とか個人因子とか。もう少し他市の人と共有してみたいですね。

自立支援とは

ICF の考え方

## ○企画してほしい内容

自己決定支援について

無戸籍についての研修会

要支援のプランの作り方、注意点など

身元保証に頼らない意思決定支援の方法

他の市町の状況を共有できるような機械

介護保険改正の解釈

他市町村の自立支援型地域ケア会議の様子を知る機会

8050 に関する研修

包括等多職種と連携ができるようなグループワークができる研修

介護職の生産性向上のための仕事の仕方

地域課題の見つけ方

各専門職の仕事の紹介

在宅見取りについて

地域ケア会議の運営方法

自立支援サポート会議に関する他市との情報共有

改善事案の研修

多職種の方の考え方を知る研修

多職種連携や包括の地域連携について

個別ケースに対する支援の好事例

認知症支援について

離職防止

認知症高齢者の意思決定支援

フレイルについて

多職種連携でサービスの卒業が目指せる介入方法

地域課題の抽出、解決に向けられる研修

張力と認知症

ICF、自己決定支援

課題の捉え方

自立支援のための個人因子について

自立支援に向けてのプランの立て方

## ○ご意見・ご感想

自立支援に向けての考え方で、漠然と考えていたことが明文化されたので自分の考え方が間違っていないことが分かりました。

今後は、包括だけでなく、居宅のプランナーにも参加してもらえるとより良い支援につながると感じました。

今後の支援において大変参考になりました。

本日は、とても分かりやすい講義でありありがとうございます。自立支援のテーマから地域ケア会議の課題の展望あるお話で、今後の地域ケア会議の課題を考えるうえでとても参考になります。

今後の相談支援に役立ちました。

個人因子の大切さがわかった。

自立支援を進めることは必要だが、本人がしたいことを見つけていくことが必要だと感じました。

このような状況の中で企画等、大変であったと思います。分かりやすく説明をしていただきありがとうございました。自立支援については、考え方は多様にあると思います。一人一人の自立を一緒に考え、支援していけるいいなと感じました。現実プランを立てなければならない状況だと情報不足で立ててしまうのが現実だと思います。こういった場合、どのように展開していくべきでしょうか。万が一、当初立てたプランが本人の意向とずれが生じてしまった場合、その後の展開（修正）が困難になる場合もあると思いますが。

自立支援サポート会議も目的を再確認できました。ありがとうございました。

自立支援は奥が深いと感じました。

タクシー利用が自立支援につながるといいですね。

とても良い研修でした。ありがとうございました。

とても分かりやすい講義で聞きやすく資料も見やすかった。担当者会議などで多職種に意見をいただく機会はあるが、各事業所とケアマネの把握している個人因子にずれがあると、課題が変わってきてしまう可能性があると感じ、情報共有が必要だと感じた。